

- 06/08・「影のFRB議長」波乱要因 トランプ氏、早期指名示唆 米国売り再燃リスク
- 06/10・ロス移民デモ 海兵隊動員 トランプ政権 州兵派遣に続き
- 06/11・移民デモ、米24都市に拡大 ロス中心部 夜間外出禁止
- ・FRB議長候補 飛び交う観測 ベッセント氏浮上の報道も
- 06/12・中国軍機、45メートル異常接近 太平洋上 空母監視中の自衛隊機に
- ・米、原潜協定見直し AUKUS 豪州の調達不透明に
  - ・男女平等日本118位 順位横ばい、政治分野後退 女性管理職少なさも響く <1>
  - ・景況感5期ぶりマイナス 大企業4~6月 米関税が重荷 車・鉄鋼が押し下げ
  - ・相互関税の猶予延長示唆 米財務長官「誠意ある交渉なら」
  - ・英予算、国防費が圧迫 さらに拡充なら増税も
- 06/13・イスラエル、イラン攻撃 各関連施設も標的に 米 국무長官「関与せず」
- ・年金改革法が成立 年収の壁撤廃 働き控え解消図る
- 06/14・首相「1人2万円給付」参院選公約 子供・非課税世帯は4万円
- ・米不法移民12.9兆円納税 メキシコ、経済貢献を強調
  - ・トランプ氏「攻撃望まず」 イスラエルへ事前に伝達
  - ・イラン、イスラエルに報復 ミサイル攻撃、60人負傷 <2>
- NY株769ドル安、原油急伸 中東緊迫 金は最高値に迫る
- 06/15・USスチール買収成立 日鉄、18日手続き完了へ 完全子会社化で決着 <3>
- トランプ氏、実利優先 買収承認に転換 関税政策の「成功例」
- ・イスラエル先制 用意周到 イランに工作員、事前に武器配備 <4>
- 06/16・G7「1強+6」が招く停滞 6カ国の経済力、米との開き拡大 <5>
- トランプ氏、枠組み軽視 サミット開幕へ
- ・強権トランプ氏 力を誇示 首都34年ぶり軍事パレード
  - 「王様いらない」全米でデモ 200以上の団体が実施
  - ・イスラエル、攻撃全土に テヘラン省庁も標的 イランは昼間も反撃
- ハメネイ師殺害計画 トランプ氏が却下 ロイター通信
- 06/17・イラン体制転覆の野心 ハメネイ師殺害計画 核開発加速誘う恐れ <6>
- ・中東混乱「6週間で終了」 市場に楽観論 米株高・原油下落 海峡封鎖なら一変
- 06/18・日銀、国債購入の減額半分に 総裁「市場の安定配慮」 <7>
- 金融正常化を堅持 追加利上げ「年内」の観測 米関税や参院選注視
- ・イラン、弱まる継戦能力 崩れた防空、ミサイル装置3割失う 水面下で停戦模索か
  - ・G7 トランプ氏が翻弄 初日で帰国、関税議論は回避 日欧首脳が協調演出
  - ・中国、カザフで6カ国首脳会議 中央アジアと資源供給網 G7に対抗、連携を確認
- 06/19・米、核施設攻撃を検討 数日内 イラン、反撃準備 協議にらみ駆け引き

- ・「我々のために汚れ仕事」 独首相、イラン攻撃を称賛
- ・「G 7 マイナス 1」消化不良 停戦への道筋示せず 韓印、対米交渉できず
- ・米金利、4 会合据え置き FRB 利下げ「年内 2 回」維持 議長「物価さらに上昇」
- ・中国、米国債保有 1.1%減 4 月末 大量売却観測打ち消す <8>

06/20・核施設攻撃を「最後通告」 トランプ氏 対話余地は残す

- ・US スチールに新製鉄所 日鉄会長「米投資の新たな形」 日米連携で中国対抗
- ・中東衝突拡大 回避探る 英仏独、イラン外相と協議へ イラン、米と対話方針
- ・スイス利下げ、ゼロ金利に 欧米主要中銀で 3 年ぶり 通貨高進みデフレ圧力
- ・トランプ氏 FRB に 2.5%利下げ要求 パウエル議長に「愚か」

06/21・米攻撃判断「2 週間以内」 対イラン 欧州は仲介外交急ぐ

英独仏、イランと協議継続 外相会談 核問題、米と交渉促す

トランプ氏「欧州は解決できず」強調 攻撃停止「実現は困難」

- ・イスラエル 武力行使に固執 イラン核施設 単独攻撃を示唆
- ・物価高、国内要因中心に 5 月 3.7%上昇 円安から人件費シフト <9>
- ・レアアース、米向け 8 割減 中国 5 月輸出 世界供給網に打撃
- ・「米利下げ来月にも」 FRB ウォラー理事 慎重な理事と温度差

06/22・国防費「GDP 比 5%必要」 米、アジア同盟国に基準 財源確保が壁

06/23・米、イラン核施設空爆 3 カ所攻撃地下貫通弾も 領内に初 中東、衝突拡大恐れ

トランプ氏「和平か惨劇か」 介入回避の姿勢一転 イスラエル郵政で野心 トルコの仲介不発

イラン「米は国際法違反」

トランプ支持層静観 対象絞る攻撃に容認論も

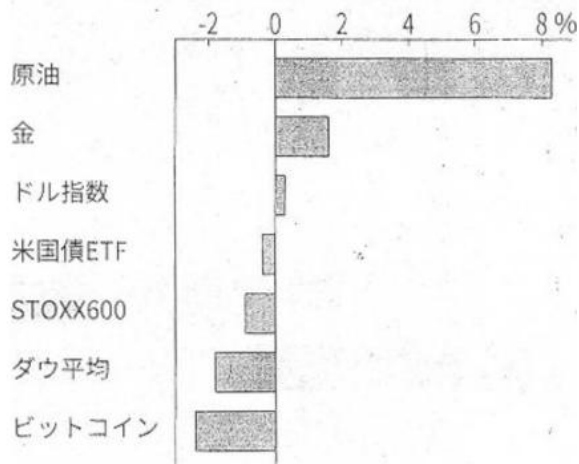
<1>

| 男女格差報告の主な順位 |     |            |
|-------------|-----|------------|
| 25年         | 24年 | 国名         |
| 1           | 1   | アイスランド     |
| 2           | 2   | フィンランド     |
| 3           | 3   | ノルウェー      |
| 4           | 14  | 英国         |
| 5           | 4   | ニュージーランド   |
| 42          | 43  | 米国         |
| 101         | 94  | 韓国         |
| 103         | 106 | 中国         |
| 118         | 118 | 日本 (G7最下位) |

(出所) WEF

<2>

リスクオフが進んだ  
(各資産の前日比騰落率)



(注)15時半時点、ビットコインはコインマーケットキャップのデータを12日15時半時点と比較

<3>

1年半にわたる買収交渉が決着する

13日(米時間、日本時間14日)に

- 買収を禁じたバイデン前大統領の命令をトランプ大統領が修正
- 買収の条件である国家安全保障協定を米政府と日鉄・USスチールが締結

日鉄はUSスチールを完全子会社化へ

米政府に黄金株を発行しUSスチールの経営の重要事項に対する権限を付与

2028年までに110億ドル(約1兆5800億円)を買収額の141億ドルなどと別に投資へ

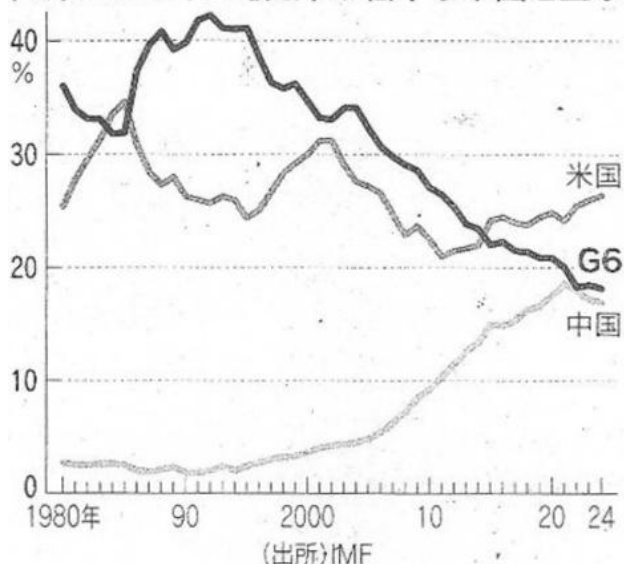
<4>

イラン・イスラエル対立の直近の主な動き

|            |                                               |
|------------|-----------------------------------------------|
| 2023年10月7日 | ハマスがイスラエルを急襲                                  |
| 24年4月1日    | 在シリア・イラン大使館にイスラエルによるとみられる攻撃                   |
| 13日        | イランがイスラエルに初の直接攻撃                              |
| 7月31日      | ハマスの最高指導者ハニヤ氏がテヘランで暗殺される                      |
| 9月17日      | ヒズボラ戦闘員のポケベルが一斉に爆発                            |
| 28日        | イスラエル軍がヒズボラ指導者ナスララ師殺害を発表                      |
| 10月1日      | イランがイスラエルに報復攻撃                                |
| 26日        | イスラエル軍がイランの軍事施設を狙い反撃                          |
| 25年6月13日   | イスラエルがイランの核施設など100カ所以上を攻撃<br>イランがミサイルやドローンで反撃 |

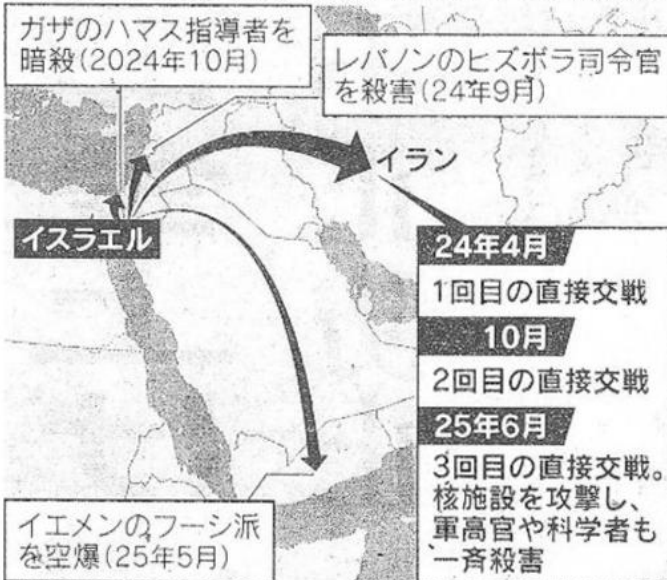
<5>

世界GDPの「G6」比率が低下し中国と並ぶ



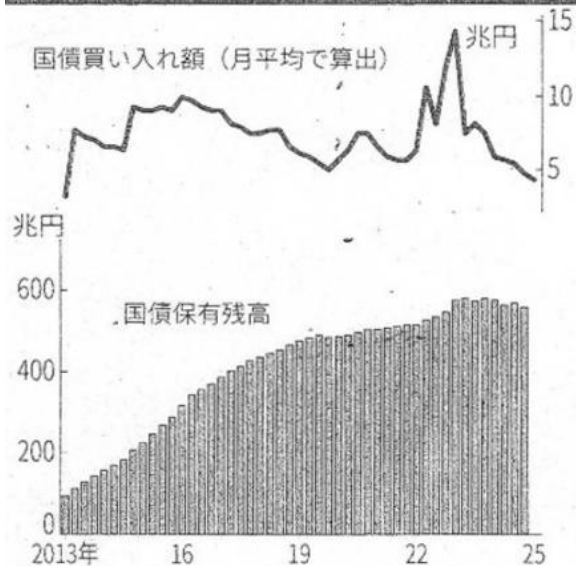
<6>

イスラエルは親イラン組織を攻撃しイランに迫る

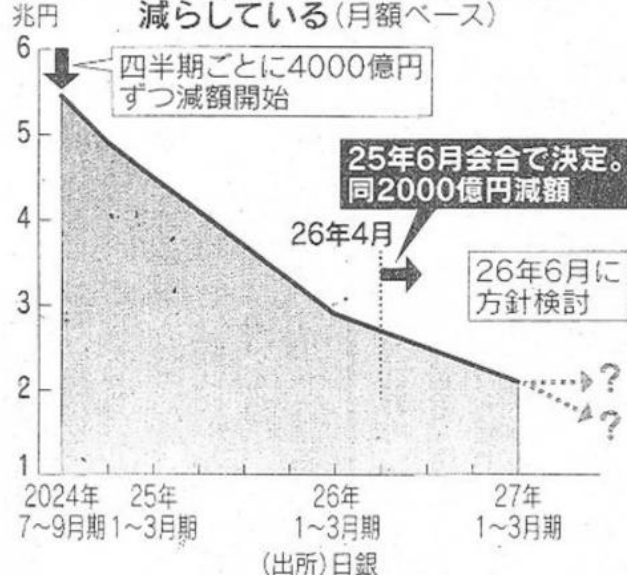


<7>

# 日銀は国債保有残高を緩やかに圧縮

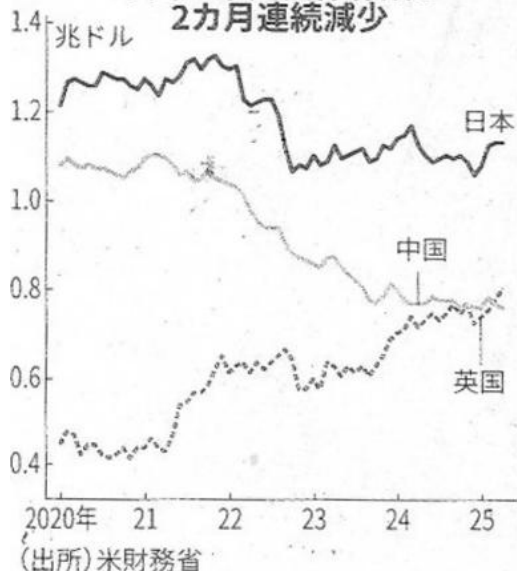


# 日銀は国債買い入れ額を段階的に減らしている (月額ベース)



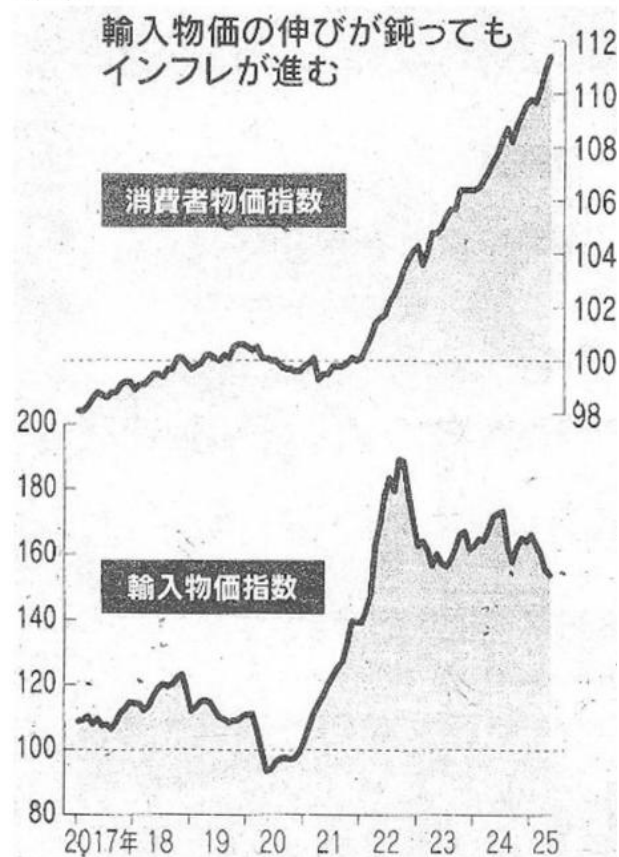
<8>

# 中国の米国債保有額は2カ月連続減少



<9>

# 輸入物価の伸びが鈍ってもインフレが進む



(注) 輸入物価指数は日銀「企業物価指数」から。円ベース。消費者物価指数は総務省。生鮮食品を除く総合。いずれも2020年=100